シラバス

<u> </u>							
科目名		データサイエンスIV		担当者名		園田 博	
学 科		大学併修学科	扌	授業方法		講義	
認定単位開講学年		2単位 開講期 4学年 必・選	必選			授業時間数	36時間
授業目的		「DX・データサイエンス・データサイエンティストとは何かを知識体感する」					
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)		「これからのグローバル社会で社会人となるための基礎を知る」					
授業概要		「皆さんが卒業後ビジネスの目標を持ってビジネス社会に貢献できるためのリテラシーを提供」前期「DXについて」 後期「データサイエンス・データサイエンティストについて」					
授業計画表		授業内容			授業内容		
	1	オリエンテーション1			RPAについて		
	2	オリエンテーション2			プログラミング言語とは①初期		
	3	オリエンテーション3			プログラミング言語とは②中期		
	4	DXについて①DXとは		22	プログラミング言語とは③現在		
	5	DXについて②レガシーシステムとは		23	プログラミング言語とは④これから		
	6	DXについて②レガシーシステムとは		24	プログラミング言語とは⑤チェックポイント		
	7	DXについて④企業がDXに取り組む理由		25	データサイエンスとは		
	8	DXについて⑤生産性の向上		26	データサイエンティストとは		
	9	DXについて⑥業務効率の向上		27	データベースとは		
	10	DXについて⑦企業の継続的な成長		28	インフラとは		
	11	DXについて®DX化にあたっての課題		29	ハードとは		
	12	DXについて⑨経営の在り方と仕組み		30	ビジネスの環境は		
	13	DXについて⑩基盤となるITシステムの構築		31	最後のチェックポイント①		
	14	DXについて⑪DXの成功事例a		32	最後のチェックポイント②		
	15	DXについて@DXの成功事例b		33	対面(仮)		
	16	DXについて⑬新しいビジネスシーンの創出		34	確認テスト・まとめ1		
	17	DXについて⑭チェックポイント		35	まとめ2		
	18	DXについて⑮対面(仮)		36	まとめ3		
		テスト		· 学習FB方法		成績表の送付	
成績割合		学習態度•出席率		子百FB万法		以順女♥ノ応刊	
		レポート		成績評価		出席率80%以上 S90~100点 A80~89 B70~79点 C60~69点 59点以下は不合格出席率80%以上	
		合計	100%		PERET IN		
, , ,		P《課題解決型学習》 R《実働実践型学習》 A《主体的参加型学習》 G《海外体感型学習》 明治生命保険相互会社(現明治安田生命)システム部、The Meijiseimei Asset Management of America INC(NY)、ヤマト					
講師プロコン		9月11日 THE MEDISTRICT TO A SUPPLY OF THE MEDISTRICT TASSET Management of America Involving TV ロジスティクス(株)で、汎用コンピュータシステム・Openシステム開発、生命保険拠点長、DXのエバンジェリストを副社長、PM、ソリューションコンサルタントの立場で遂行。現在、IT企業取締役、DXのProject代表取締役、日本アクチュアリー会会員、ITPS(日本経営協会)、システム監査人、公的保険アドバイザー					